

西河技術経営塾研究科前期 講義録 TA08

作成：瀧川 淳

日時：平成 29 年（2017 年） 9 月 26 日（火）午後 4 時 40 分 ～ 午後 5 時 40 分

場所：アーネスト育成財団内会議室（渋谷区代々木 1-57-2 ドルミ代々木 704 号）

講師：小平和一郎

研究生：瀧川 淳

講義名：(TA08) ¹「第 7 章レジュメの提出、研究課題について」

講義内容

1. 概要

第 8 回目（TA08）の講義（研修）を行った。内容は以下の通り。

・第 7 章のレジュメに関しては、今回提出分を FIX として、30 分を目処に講義を組み立てること。

・第 17 章のレジュメに関しては、前回までの提出分（音響通信、C2C）は FIX として、実際の講義日程までまだ時間があるので、聞き手の受講生の事業内容なども考慮して、追加で AI（人工知能）、ロボットなども検討すること。

・研究課題についてのメモに関しては、開発工学（vol. 37 No. 1 2017）への寄稿を通じても論点が整理されてきたので、他社のケーススタディにも具体的にに取り組むこと。

2. 小平からの要望とフィードバック

（1）要望

第 7 章の講義が近づいてきているため、レジュメが固まったのは良いが、やはり聞き手の受講生の事業内容も十分に加味して、講義で説明する具体的な手順や事例なども検討してほしい。そのためには、第 7 章の講義までに最低 2 回程度は講義を聴講してほしい（10/11 回、10/25 回で調整）。

（2）フィードバック

自社だけでなく、他社のケーススタディも最低 1 件でも探し出すとより客観性や説得性が増すので、チャレンジしてほしい。西河塾長が手がけたアーネスト・ワン社の「QUIE（クワイエ）」の事例を研究対象としてはどうか。同社の Web サイトなどで概要を知ることが出来るので具体的に検討すること。

3. 次回までの宿題

（1）第 17 章についてアジェンダの完成（担当講義回まで推敲）

（2）上記研究課題について引き続き推敲（論文スタイル）、10 月 23 日回（TA10）には上記アーネスト・ワン社「QUIE（クワイエ）」事例へのヒアリング事項をまとめる

4. 次回日程

（1）次回日程 10 月 2 日（月）午後 4 時～、10 月 23 日（月）午後 5 時～

（2）参考資料

『戦略的ブランド・マネジメント 第 3 版』（2010 年）『戦略的ブランド・マネジメント』（2004 年）、ケビン・レーン ケラー著 東急エージェンシー

以上

¹（注）TA01：TA とは、Takigawa のこと。01 は、1 回目。第 2 回は、TA02 となる。